

記載例：赤字箇所

参考様式（用紙 日本産業規格 A 4 縦型）

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の協議申出書

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第15条第1項 } { 第34条第1項 } の規定により、協議を申し出ます。 ×年×月×日 静岡県知事 ×× ×× 様 <div style="text-align: right;"> 協議者 住 所 静岡県静岡市葵区追手町9-6 氏 名 静岡県知事 ×× ×× </div>					
1	工事主住所氏名	静岡県静岡市葵区追手町9-6 静岡県知事 ×× ××			
2	設計者住所氏名	静岡県磐田市見付×番地 イワタ設計事務所 浜松 一郎 ○			
3	工事施行者住所氏名	静岡県島田市道悦×番地 有限会社シマダ 代表取締役 菊川 二郎			
4	土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	静岡県袋井市山名町×-× 外×筆 (緯度：34. ××××××、経度：138. ××××××)			
5	土地の面積	1,500平方メートル			
6	工事着手前の土地利用状況	空き地(宅地)			
7	工事完了後の土地利用	県職員住宅(宅地)			
8	盛土のタイプ	平地盛土 ・ 腹付け盛土 ・ 谷埋め盛土			
9	土地の地形	溪流等への該当 有・無			
10 工 事 の 概 要	イ 盛土又は切土の高さ	6メートル			
	ロ 盛土又は切土をする土地の面積	1,000平方メートル			
	ハ 盛土又は切土の土量	盛土	2,000立方メートル		
		切土	200立方メートル		
	ニ 擁壁	番号	構造	高さ	延長
		1	RC構造	6メートル	10メートル
		2	間知石練積み造	2メートル	10メートル
	ホ 崖面崩壊防止施設	番号	種類	高さ	延長
		3	大型かご枠工	2メートル	20メートル
ヘ 排水施設	番号	種類	内法寸法	延長	
	4	コンクリート側溝	19センチメートル	20メートル	
ト	崖面の保護の方法	擁壁及び大型かご枠の設置			

チ	崖面以外の地表面の保護の方法	芝張		
リ	工事中の危害防止のための措置	落石防止柵、防災調整池の設置		
ヌ	その他の措置	雨水等の処理は釜場を設けポンプアップにて下水に流す		
ル	工事着手予定年月日	×年×月×日		
ヲ	工事完了予定年月日	×年×月×日		
ワ	工程の概要	別紙工程表のとおり		
11 その他必要な事項				
※受付欄		※決裁欄	※協議に当たって付した条件	※協議番号欄
年 月 日				年 月 日
第 号				第 号
係員氏名				係員氏名
〔注意〕				
<p>1 ※印のある欄は記入しないでください。</p> <p>2 申請者、1欄の工事主、2欄の設計者又は3欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。</p> <p>3 1欄の工事主が法人であるときは、工事主住所氏名のほか、当該法人の役員住所氏名を記入してください。</p> <p>4 2欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含むときは、氏名の横に○印を付してください。</p> <p>5 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。</p> <p>6 4欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。</p> <p>7 8欄は、該当する盛土のタイプに○印を付してください（複数選択可）。</p> <p>8 9欄は、溪流等（令第7条第2項第2号に規定する土地をいう。）への該当の有無のいずれかに○印を付してください。</p> <p>9 11欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。</p>				